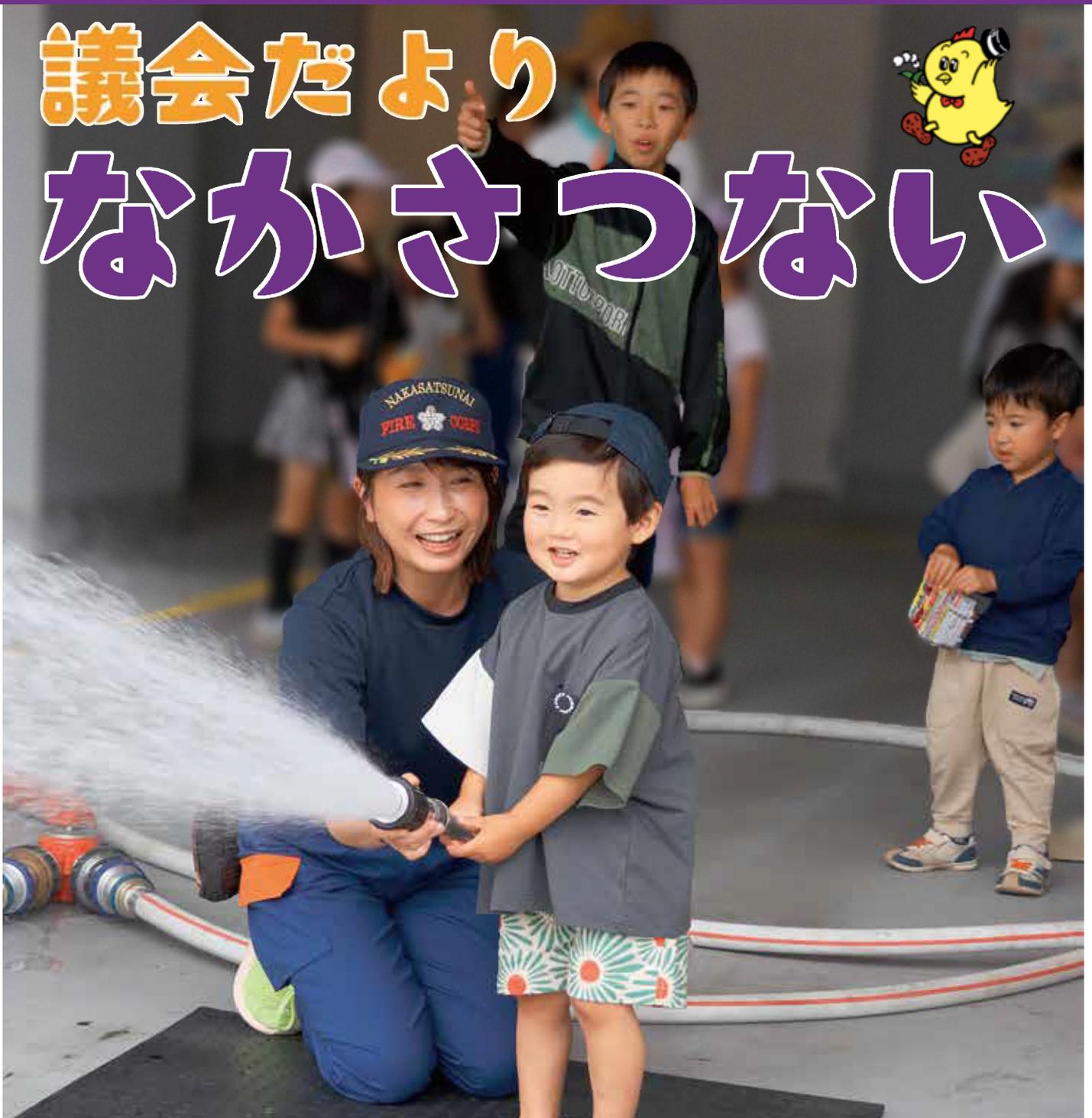


議会だより なかさつない



6月定例会

補正予算、工事請負契約の締結など P 2～3

新旧村長・副村長あいさつ P 4

臨時会 P 5～6

議会活動 議員研修会など P 7

おしらせ・議員のひとこと P 8

村立診療所に発熱外来用駐車場を整備

中札内村議会6月定例会は、6月24日に招集され、会期を26日までの3日間とし行われました。24日には、意見書1件、報告1件、議案9件を審議し、原案どおり可決しました。再開した26日には、請願2件、陳情2件を採択した後、閉会しました。主な議案と質疑を掲載します。

補正予算

6月24日に、一般会計、国民健康保険特別会計、公共下水道事業会計の3会計の補正予算を審議し、可決しました。補正内容と質疑の主なものを掲載します。

●発熱外来駐車場工事 208万円
中札内診療所の発熱患者等の待ち時間短縮や医療従事者の業務の効率化等を図るため、救急搬送口の南側に発熱外来用の駐車場を整備しようとするもの。

★福原議員
問 整備する場所は。

答 現在、建物東側の救急車の駐車用スペースが、職員の通用口を発熱外来用の入口にしている。その近くに4台分を新たに整備する予定。



発熱外来用駐車場整備により利便性向上へ

●企業立地促進補助金 1007万円
令和6年度に建築・取得された農業法人の固定資産税の確定等があったことから、固定資産に関する奨励金を新規分として追加しようとするもの。

★宮部議員
問 この補助金は村外から新たに入ってきた企業への支援だという認識だが、今回はどのような部分で対象となるのか確認したい。

答 令和5年度に条例改正を行い、対象として新たに「新エネルギー供給施設」を追加し、発電事業も対象とした。村内に立地する施設ということで対象となる。

●にぎわいづくり起業家等支援事業補助金 1127万円

空き店舗等改修や家賃助成など4件の交付決定分のほか、今後の申請を見込み追加しようとするもの。

★木村議員

問 補助対象事業の内容は。また、財源となっている基金が減少傾向だが、財源確保の考え方は。

答 空き店舗改修2件、既存店舗改修1件、新規起業1件、賃貸助成1件を交付決定した。既存店舗改修、新規商品等開発、新規店舗設置補助についても、現在相談を受けている。このほか、予備として新規店舗1件分500万円を見込んで追加している。財源については、今年度は現要綱のとおり運用していく考えだが、今後については、まちづくり計画のヒアリング、新年度予算編成時など、内部で方向性を検討していきたい。



補助事業を活用し開店したカフェ

●テレビ受信料 31万円
(一般公用車管理費、社会福祉一般経費、観光費、スクールバス運行管理費)

公用車にテレビ受信機能付きのカーナビが5台設置されていることが判明し、受信料を遡って支払う必要があることから、関連受信料を追加しようとするもの。

★大和田議員

問 今後の対応について確認したい。

答 アンテナを切断することで調整可能なのか、現在NHKに確認中。今後はテレビ受信機能の付いていないカーナビを指定したうえで発注を行うなど対応していきたい。

改善センター長寿命化工事の契約を締結

会計	当初予算額	今回補正額	補正後予算額
一般会計	56億8,560万円	3,897万円	57億5,384万円
国民健康保険	5億5,570万円	▲61万円	5億5,509万円
介護保険	3億7,140万円	—	3億7,140万円
後期高齢者医療	8,480万円	—	8,480万円
簡易水道	収入	2億5,199万円	2億5,199万円
	支出	2億4,496万円	2億4,496万円
公共下水道	収入	3億1,655万円	3億1,655万円
	支出	3億6,411万円	▲336万円

各会計の予算の状況

●日高山脈専門員資格試験負担金 3万円
 専門員が資格試験を受験するための費用を追加しようとするもの。
 ★戸水議員
 どのような資格を取得するのか。
問
答 北海道知事が認定している北海道アウトドア検定で、山岳情報、基礎知識などのアウトドア事業に要する検定試験の受験費用と屋外等での高度救急救命講習会への参加費用となっている。

工事請負契約の締結

●農村環境改善センター外部改修工事 6358万円

防水改修工事のほか、塗装工事、タイル工事等を行うもの。

令和8年1月16日までの工期で、株式会社佐藤工務店と工事請負契約することを可決しました。



改善センターの長寿命化を図る

●路上路盤再生工事

5550万円

新札内44号道路及び中戸蔦・新札内南・東4線道路を路盤再生工法で整備するもの。

令和7年11月10日までの工期で、東日本富士新道路株式会社との工事請負契約を可決しました。

辺地計画の変更

●元更別辺地、西札内辺地、西戸蔦辺地、南常盤辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更

事業費確定による予算の減額や、大規模草地位育成牧場の機械導入事業、取水井戸整備事業、上札内線・南札内道路及び新札内44号道路ほかの路上路盤再生工事、南常盤地区の水道管更新工事など辺地総合計画を変更し、財源に辺地債を利用しようとするもの。

これにより充当が見込まれる財源額は、2億3760万円となる。



傷みが目立つ道路を再生

◎辺地とは？

「交通条件及び自然的、経済的、文化的諸条件に恵まれない、他の地域と比較して住民の生活文化水準が著しく低い山間地、離島その他へんぴな地域で、住民の数その他について政令で定める要件に該当している地域」と法律で定義されている。

◎辺地計画とは？

辺地地域の公共的施設を総合的かつ計画的に整備するために必要な財政上の特別措置等を行うことで、辺地とその他の地域との生活水準の格差を改めることを目的に策定するもの。

◎辺地債とは？

辺地に自治体が公共施設を整備するために借りのお金（地方債）のこと。借金の返済にかかる金額の7割は交付税で補填され、村の手出しは3割程度となり財源として有利なもの。

議案に関する
審議結果や
賛否一覧は
こちらで
ご覧になれます



新旧理事者 定例会・臨時会で挨拶

森田村長・山崎副村長 退任挨拶



動画
14分35秒～

6月定例会最終日に、29日で任期満了を迎える森田匡彦村長と7月5日で任期満了を迎える山崎恵司副村長から退任の挨拶がありました。



森田村長

「村民が主役である協働のまちづくりの更なる推進を」
森田村長は「時代が変わっても価値を失わない、普遍的なまちづくりの土台は構築できた。今後もまちづくり基本条例の理念がより一層、地域に根ざすことを心から願う。」と述べました。



山崎副村長

「村の更なる発展を願う」
山崎副村長は「村長の目ざす、優しく穏やかな美しい村の実現に取組めたことは有意義で幸せだった。新村長の下での村の更なる発展を願っている。」と述べました。

川尻村長・尾野副村長 就任挨拶



動画
2分07秒～
8分08秒～

7月4日開会の第4回臨時会で、新たに村長に就任した川尻年和村長と副村長に就任した尾野悟里副村長から挨拶がありました。



川尻村長

「村民に寄り添った公正なまちづくりを誠心誠意行う」
川尻村長は「高評価をいただいている政策は継続・充実させ、課題解決のための新たな施策を着実に実行することで、ワンランクアップのまちづくりを実現させたい。」



尾野副村長

「村長、職員との連携・意思疎通を密に図り、村長が目指す村づくりに最善を尽くす」
尾野副村長は「村長や職員と村づくりに対する考えや想いを共有し、主体的・積極的に取組める環境を作っていく。また、村民が中札内村の暮らしに誇りを持つよう、村長を先頭に努力する。」と述べました。

意見書採択

5件の意見書を採択・可決し、関係大臣並びに関係機関に提出しました。

◆ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書

◆2026年度地方財政の充実・強化を求める意見書

◆2025年度北海道最低賃金改正等に関する意見書

◆日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書

◆適格請求書等保存方式（インボイス制度）の廃止等を求める意見書

地域集会所建設に宝くじ助成金が採択

第2回臨時会

5月9日 開会
会 期 1日
審議案件
承認1件（承認）
議案3件（原案可決）

承認

●令和6年度一般会計補正予算の専決処分

ふるさと納税額の確定やスポーツ等の振興を目的とした寄附があったことにより基金積立予算に不足が生じたこと、ふるさと納税の3月寄附受付分の一部返礼品の発送完了が困難なこと、物価高騰対策やにぎわいづくり起業者等支援事業を継続するため、令和7年度に予算を繰り越す必要が生じたことから、地方自治法第179条第1項の規定に基づき専決処分したものである。

条例改正

●中札内村税条例

地方税法及び地方税法等の一部を改正する法律並びに地方税法施行令の一部改正に伴い、内容を調整する必要が生じたことから、本村条例の一部を改正しようとするもの。

財産の取得

●総合行政システム機器の更新

総合行政システム機器の一部更新を行うため、北海道市町村備荒資金組合防災資機材譲渡事業により、1891万円に年金利1・1%を加え、令和11年度までの債務負担行為により取得する契約を締結しようとするもの。

補正予算

●地域集会所施設等補助金

916万円

●コミュニティ助成事業補助金（宝くじ助成金） 1650万円

自治総合センターから西戸蔦会館建設に対する助成金の交付決定がされたことに伴い、村補助金、助成金を追加しようとするもの。



約70年前に建設された西戸蔦会館。集会スペースが2階にあるなどの問題があった

第3回臨時会

5月30日 開会
会 期 1日
審議案件
議案3件（原案可決）

条例改正

●中札内村民健康保険税条例
北海道内において令和12年度に予定している保険料水準の統一化を見据え、段階的な税率等の見直しの必要性があること、地方税法施行令の一部改正に伴い、本村条例の一部を改正しようとするもの。

◎専決処分とは？

議会が議決又は決定すべき事件について、長が議会に代わってこれを処分すること。

議決すべき事件について特に緊急を要するため、議会を招集する時間的余裕がないことが明らかに認められる場合、適用される。

区分	R6年度までの所得割(率)	R7年度からの所得割(率)	増加(率)
医療分	100分の4.80	100分の5.30	100分の0.50
後期高齢者支援分	100分の1.95	100分の2.10	100分の0.15
介護分	100分の1.05	100分の1.20	100分の0.15
合計	100分の7.80	100分の8.60	100分の0.80

令和7年度の保険税率について

財産の購入

●児童生徒用等タブレット更新

小中学校で使用する学習者用コンピュータ等の調達について、北海道公立学校情報機器整備共同調達会議による一般競争入札において落札した東日本電信電話株式会社と売買契約を締結しようとするもの。

★木村議員

問 当初予算と購入単価が変わった理由は。また、現在使用しているタブレットとの違いはあるのか。

答 全道で共同調達することで単価が安くなっている。

タブレットのOSがウィンドウズからクロームに変更となるが、操作については現在のタブレットと大きな違いはない。



導入後5年が経過し故障機器が増えている

補正予算

●農業次世代人材投資事業補助金 225万円

次世代を担う農業者となることを志向する経営開始直後の新規就農者に対する支援資金を交付するため、追加しようとするもの。

★宮部議員

問 事業の支援期間と所得制限があるのか確認したい。

答 期間は最長3年間で、支援案件の限度額は前年の世帯所得が600万円となっている。

●草地支障木伐採委託 94万円

道営事業により整備する元更別牧区内の雑木等の処理をするため、追加しようとするもの。

★福原議員

問 事業内容等の詳細を確認したい。

答 現在放牧地として利用している元更別牧区内のうち、採草地として使用する予定の牧区の起伏調整を行った方が将来的にも利便性が向上すると判断し、雑木を処理することとした。

★戸水議員

問 伐根は行わないのか。

答 伐根を含めた草地更新は、道営事業で実施する。



伐採予定の支障木の一部



◎道営事業の内容は？

令和6年度から11年度にかけて、大規模草地育成牧場の育成舎2棟、バンカーサイロ、ロールサイレージ置き場、堆肥舎などを整備する計画。

また、南札内基地周辺や元更別牧区を中心に草地更新を行う。概算費用は施設整備と草地更新などで総額28億円の見込み。道営事業のため村の負担額は7億円程度となる予定。

第4回臨時会

7月7日 開会
会期 1日
審議案件
議案2件 (同意、原案可決)

副村長の任命同意

尾野悟里氏

新たな副村長として同氏が提案され、選任に同意しました。
(任期 4年)



補正予算

●産地パワーアップ事業補助金 2億2015万円

北海道のスマート農業推進事業においてブロードキャスター49台とGMS Sガイドシステム59台の購入に対し、産地パワーアップ事業補助金が採択されたことから追加するもの。

道からの補助率は購入費用の2分の1以内とされている。

北海道町村議会議長会 定期総会・研修会

6月10日、札幌市内のホテルポールスター札幌において定期総会が開催され、中井康雄議長が参加しました。

定期総会後に行われた研修会では、北海道大学公共政策大学院教授の今井太志氏から「地方財政の現状とこれからの地方創生」と題し、地方財政の現状・課題、令和7年度の地方財政対策、これからの地方財政の課題などについての貴重な講演を拝聴しました。



地方財政の現状と地方創生について学びました

北海道町村議会議員研修会



国や各地域での地方創生の取組についての講演

議員の多彩化、人口減少問題

○7月8日

（札幌市コンベンションセンター）
研修会では、西南学院大学法学部教授の勢一智子氏から「地方議会における議員の多彩化に向けて」地域社会の『鏡』として議会を考える。」と題し、多様な人材が議会に参画する機会確保の重要性について学びました。

また、人口戦略会議副議長の増田寛也氏からは「人口減少社会を生き抜くために」と題し、各地の地方創生の好事例の取組などについての講演をうかがいました。

国立公園の脱炭素化の取組

○7月9日

ゼロカーボンパーク支笏湖

ビジターセンター見学

支笏湖洞爺国立公園を見学しました。

近年、国立公園を中心に、再生可能エネルギーの活用や地産地消を進め、脱炭素化を目指す取組が進んでいます。

道内には支笏湖洞爺国立公園のほか、阿寒摩周国立公園、大雪山国立公園など3つの公園がゼロカーボンパークとして登録されています。



地域で「支笏湖スタイル」をいう取組を行っている

広尾町議会議員等研修会

議会だよりの可能性と活用



グループでレイアウト作業にもチャレンジ

研修会では、講師の（株）会議録センター編集部部长矢島洋美氏から「理解×体感！」広尾町議会だよりNext Step 2025」と題し、議会だよりの可能性と活かし方等について講義を受けました。また、読者目線を意識したレイアウトや見出しについて、フォントや写真の使い方など、実践的な例を学びました。

体感的に変化を学べるよう、グループに分かれて、ページのレイアウトに挑戦するなど、有意義な研修となりました。今後の議会だよりづくりを活かしていきます。

今後の予定

南十勝町村議会議員研修会

8月4日 (広尾町)

◆防災・減災対策と議会の役割
総務厚生・産業文教常任委員会
合同所管事務調査

8月20日 (上川管内 下川町)

◆SDGs 未来都市に関する取組

8月21日 (上川管内 美瑛町)

◆ゼロカーボンパークに関する取組

◆日本で最も美しい村連合に関する取組

まちづくりの課題やヒントについて、
議会で研修ならびに先進地を視察調
査してきます。



大和田
総務厚生常任委員長



船田
産業文教常任委員長

十勝町村議会議長研修会
8月29日 (新得町)

次の定例会は9月です!

日程が決まりましたら情報無線
等でお知らせします。
どなたでも傍聴できますので、
気軽に議場へお越しください。
議会中継は YouTube でも
配信しており、「中札内村議会」
で検索できます。
また、下記のQRコードからも
アクセスできます。



議会中継 (録画版) もチェック!!



5/9 第2回臨時会
条例改正、補正予算など



5/30 第3回臨時会
条例改正、補正予算など



6/24 定例会招集日
工事請負契約の締結、補正予算など



6/26 定例会最終日
村長・副村長 退任挨拶など



7/7 第4回臨時会
副村長選任同意、補正予算



議員のひとこと

森田村長、山崎副村長、お二人は2期8年間、
中札内村のリーダーとして村民の皆様が安心して
幸せに生活出来るように全力で村政に取り組んで
いただいたことに対して感謝を申し上げます。
います。

振り返ってみますと、中札内は過疎地域に指定
されておらず、過疎債を活用することができない
中で、役場新庁舎が建設され、職員の方々も快適
な環境の中で仕事ができていますし、村民の皆
様の皆様も利用しやすい庁舎になったと思います。
鉄道記念公園からは、たくさんの子供たちの楽
しそうな声が聞こえてきます。まちなかキッチン
スタジオも利用者が増えていきますし、今後もい
ろんな場面で利用していただけるのではないかと
思います。

村民の生命と健康を守る体制づくり、様々な子
育て支援、教育・文化、そして美しい村としての
景観づくりなど、それぞれの分野で成果を上げら
れたことに対し、お礼を申し上げます。また、基
幹産業の農業も力強く推移し、道の駅を含めた観
光も大きな伸びを見せています。
すべてがお二人の功績とは限りませんが、その
裁量が大きく貢献したと思います。

これまでのご功績に改めて敬意を表し、お礼を
申し上げます。
(中井康雄)

〈広報委員〉

木村 優子

戸水 隆

大和田 彰子

福原 一斉